

南砺市でホワイトスペース特区事業を活用したエリア型放送の実験を開始



齊藤局長 祝辞

南砺市では、限界集落が点在するICT先進地域でのホワイトスペースを活用した地域活性化事業としてエリア放送実験局を開設し、平成23年12月21日に開始式を行いました。

開始式は、南砺市上梨地区にある五箇山観光総合案内所において開催され、南砺市長の挨拶、北陸総合通信局長の祝辞の後、南砺市長、北陸総合通信局長、南砺市議会議長、南砺市観光協会長、(株)ヨーズマー社長によりスタートボタンが押されると、南砺市の自然、観光地の様子、南砺市を舞台としたアニメなどの実験コンテンツがモニターに映し出され、また、出席者の携帯電話のワンセグでも同じ映像が視聴できる実験がスタートしました。



スタートボタンを押し、実験開始

南砺市は、総務省が募集した、ホワイトスペースと呼ばれる地域において空いている周波数を利用した地域限定のワンセグ放送(エリア型放送)の実験を行う「ホワイトスペース特区」に北陸で唯一認定され、当事業を推進してきました。

南砺市のエリア放送実験局は、五箇山観光総合案内所の他、相倉、菅沼の両合掌造り集落、道の駅上平、城端、平、上平、利賀の各行政庁舎の計8カ所に設置され、これらの周辺エリアにおいて身近な行政情報、災害時の防災情報、観光情報などを携帯電話のワンセグやカーナビで視聴ができるもので、デジタル放送技術を駆使した、新しい形の地域密着型情報システムとして期待されています。

来年度は、福野、福光、井波などに実験局を開設するとともに、アニメコンテンツの配信などサービスの充実を図ることとしています。



コンテンツを携帯電話のワンセグで視聴

問い合わせ先: 情報通信部放送課 076-233-4490